

学校法人 和洋学園



2022年、創立125周年を迎えます



〒102-0073 東京都千代田区九段北1-12-12 TEL.03-3262-4161(代表) FAX.03-3262-4160

## ACCESS

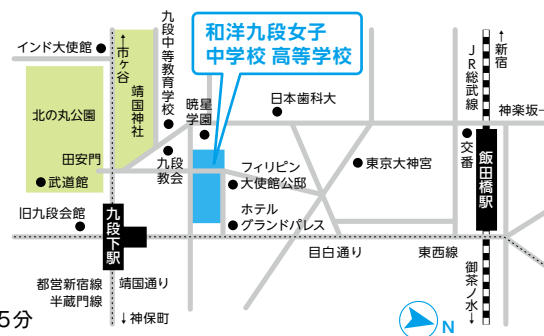
東西線・半蔵門線・都営新宿線  
九段下駅より徒歩 約3分

JR  
飯田橋駅より徒歩 約8分

有楽町線・南北線・都営大江戸線  
地下鉄 飯田橋駅より徒歩 約8分

都営三田線  
地下鉄 神保町駅より徒歩 約8分

都バス  
九段上・九段下、両停留所より徒歩 約5分







## どんなことができるだろう、って わたしのこれからを描くために、一歩ずつ。

和洋九段の使命は、あなたがいつか自分の夢を描けるようになったとき、自分の力を信じ目標に向かって進んでいけるような強い意志のある人を育てていくこと。『先を見て<sup>ととの</sup>齊える』という校訓のもと本校が歩んできたのは、未来の社会で活躍する女性を育てるために変化を続けてきた改革の歴史です。双方向型のPBL型授業も世界標準の学びや最先端のICTツールも、学校で展開されるあらゆる教育内容は、次の時代に生きる生徒のために本校が磨き上げてきたものです。あなたが無限の将来に向けて踏みだす一歩を、和洋九段の教職員一同は全力で支えています。

### 「答えなき問いに答えるには」

大学や中学高校に限らず、いろいろな入学試験では、答えなき問いに答える問題が花盛りです。今までの形の決まった解法に沿ってたった一つの答えを導く手法は、重要ではありますが旧弊なものになりつつあります。しかし、答えなき問いへの答えでさえもある種の解法の定型が生まれつつあり、いったい21世紀の学びとは何なのか、教育の世界では煩悶や混乱が渦巻いております。それでも、たった一つ正しいと思われることは、自分の言葉で語れる確かな価値観を有し、自ら答えのない問い、それ自体を創造できる人こそが、これからの社会をリードできるということです。私たち和洋九段の職員は、PBL型授業、豊富な21世紀型コンテンツ、先人から受け継いだ和洋の魂をすべてつぎ込んで、可能性に満ち溢れた生徒たちと、共に歩んでゆこうと考えています。



和洋九段女子中学校高等学校  
校長 中込 真



「私はこう思う」って  
自分の考えを言えるのが授業中です。

# PBL PROBLEM BASED LEARNING

「キミはどう思う？」  
自由な発想を育む“双方向対話型授業”を行います。

和洋九段では、生徒が自ら考えることを促す、PBL型のアクティブ・ラーニング(双方向対話型授業)を全教科で実践しています。教員から投げかけられる「トリガークエスト」は、生徒の知的好奇心を刺激する起爆剤となります。「なぜ?」「どうして?」という問いかけから、さらに思考を深める対話型の授業が生徒たちの意欲をかき立て、決して受け身ではない主体的な学びの楽しさが、やがてクラス全体の議論へと発展していきます。「思考力」「協働性」「プレゼンテーション力」など、これからの時代に不可欠となる力を実践的に身に付けることができる授業です。

STEP 1 授業のテーマ

STEP 2 共通知識の獲得

STEP 3 トリガークエスト

STEP 4 自分の考えを構築

STEP 5 グループディスカッション

STEP 6 教室全体で共有

STEP 7 レポートの作成

PBLの詳細情報は  
WEBサイトに公開中



## THE RUBRIC OF WAYOKUDAN

確かな成長を促す目標設定を、独自の「ループリック」で評価します。

和洋九段が実践する「ループリック」とは、本校が育成したいと考える人物に近づくための課題を表しています。このループリックに沿って、各教科・単元それぞれの課題と、その課題を評価する観点・基準が示されます。学校行事においても、その行事ごとの課題等がループリックで示され、教員間のみならず生徒とも共有します。これにより、主体的に知識を獲得し、論理的にものごとを解決する人材を育成します。

|         |       |       |       |
|---------|-------|-------|-------|
| FOR ALL | A 3   | B 3   | C 3   |
| FOR US  | A 2   | B 2   | C 2   |
| FOR ME  | A 1   | B 1   | C 1   |
|         | 認識・理解 | 思考・探究 | 表現・創造 |







## 一日をやり切った仲間同士で おしゃべりする時間が好きでした

中学受験に興味を持ち始めた私に、和洋九段を薦めてくれたのは卒業生でもある母でした。聞けば、自分の娘を母校に入れることについて、当時の同級生たちとよく話をしていたそうです。母の思いはもちろん「YES」でした。入学式の日、母の笑顔が間近にありました。

生物を筆頭に理数系の科目が得意な私は、どうやら大好きな勉強に集中できるかを模索していました。ある日、パーテーションで仕切られた個別の自習ブースが備わった『スタディステーション』を利用し始めた瞬間、ここが私の居場所と気がつきました。中学時代は自宅学習が中心でしたが、テレビもお菓子もない集中できる環境がとても新鮮でした。夜8時まで勉強するのが私の日課で、時が経つのを忘れてふと我に返ると、同じようにがんばっている仲間たちの姿が周囲にたくさんありました。一人じゃないという安心感が私を支え、共に目標に向かって進むことができる日々を愛おしく感じていました。九段下の駅まで向かう道で、一日をやり切った仲間同士でおしゃべりする時間が好きでした。

大学生になった時から『何事にも挑戦しよう』と決めて、大学生活を送っています。高2の生物の授業で担当していただいた先生のように、「生物学の世界ってきみたちが思っているよりもっともっと深いんだよ」と、学問追及のおもしろさを周囲に発信できる人になりたいと思っています。どんなに大変な時も笑顔を大切にしながら、自らやるべきことの一つひとつに挑戦しています。

2018年度卒  
お茶の水女子大学理学部生物学科 2年



## 成長してまた会いたい恩師が いることの幸せを感じています

小学校からの親友が、地元の公立中学で部活の部長をやり、学業も優秀で都内トップの公立高校に受かって…という話を聞いて、なかなか勉強に身が入らなかった私はショックを受けました。高校からは心を入れ替え、積極的に勉強と向き進むことを決めた私を応援してくれたのは、中1からずっと見守ってくれていた先生方でした。「今のあなたにはこんな勉強の仕方が合うから」と、その時々タイムリーなアドバイスを頂いたおかげで成績が急上昇し、進路選択の幅が広がりました。中高の6年間を振り返れば、じっくり時間をかけて指導してくださった先生方の顔が浮かびます。私にとって母校は、自分を成長させてくれた場所でした。

大学では今、海洋ごみ問題に取り組むNPO活動に力を入れています。主な担当は小中学校で行う出前授業の橋渡しで、和洋九段の先生方にも交渉中です。活動を通して母校の教壇に立てたら嬉しく思います。地球規模の問題に関心を持ったのは、高校時代の英語の授業がきっかけです。授業の始まりに必ず、「今日のヤフーニュースのトップは何?」と聞いてくる英語の先生がいました。答えられないと悔しく、次は絶対に答えてやると下調べをしてから授業に臨んだ3年間でした。ちょっと厳しい先生ですが、一方では憧れもあり、素敵なお先生だと思って慕っていました。先日、「NPO活動でお邪魔させていただき」とご挨拶しましたが、成長してまた会いたいと思う恩師がいる幸せを感じています。

2016年度卒  
学習院大学国際社会科学部国際社会学科 4年



## 10 やる必要はないけれど 1 やり続ければ次があります

中学受験の際、好きなバレエを伸び伸びできる環境を求めて、母が勧める和洋九段を選びました。バレエを休みなく続けるためにも、高校受験がない中高一貫教育は重要なキーワードでした。活発過ぎるくらいの生徒でしたが、入学式は貧血で倒れ、「あの子倒れた子だ!」と有名になったのが学園生活のスタートでした。

とことんバレエ優先の学校生活で、校則をやぶって反省文を書いたことも一度や二度ではありません。夕方のレッスンに間に合わせないといけないので、とにかく駆け足で学校を後にしました。レッスンが終わって帰宅するのは23:00頃。「週末はどこで遊ぶ?」のような約束は私には無縁で、翌朝はいかに遅刻しないで登校できるかが日々の課題でした。そんな私を先生方は応援してくださり、中でもバレエ経験のある先生は、「一人ひとりに個性があるのだから、無理して人と同じ道を歩まなくてもいい」と言ってくださいました。その言葉がとても心強かったですね。学校にいる時はやるべきことをきちんとやり、外に出たら恥にならないことなら全力でやっていると、そんなふうに背中を押してくれました。卒業後はドイツへ3年間のバレエ留学に出発し、プロとしての経験も積みました。10やる必要はないけれど、1やり続けていれば次があり、0になったらもうできなくなるということが多いので、好きなことは一瞬でもやめずにやり続けるべきだと私は思います。母校はそれを可能にしてくれました。

2013年度卒  
バレエダンサー兼バレエ講師  
株式会社キッズコーポレーション代表取締役



## 病棟ナースの私が今も求める 校訓の『先を見て齊える』

入学が決まったことを祖母に伝えると、「実はね…」といって嬉しそうに見せてくれたのが、年代物の和洋九段の校章でした。祖母と私は期せずして同窓となりました。中2から4年間、毎年文化祭実行委員として活動し、高2では実行委員長を務めました。化学の授業が好きなようになったのは高1の時の学年主任の先生がきっかけです。先生の化学の授業はとても面白く、特に数多い実験の時間はいつも新しい発見があって大好きでした。医療系の道に進むことを考えていた私は、「化学のテストだけは絶対に良い点数を取る」と決めていました。

具体的な進路を模索するようになった頃、がんとの闘病を続けていた祖母が、聖路加国際病院の緩和ケア病棟で亡くなりました。医師、看護師、薬剤師など、優秀な医療スタッフが文字どおりワンチームとなり、祖母を迎える最期のその時まで、温かく寄り添ってくれたのです。看護師の道をめざすことを心に決めたターニングポイントでした。私は今、大好きな祖母の緩和ケアに努めてくれたスタッフのいる、聖路加国際病院の病棟ナースとして働いています。内定をいただいた喜びを家族に伝えると、「これもおばあちゃんとの縁だね」と、必然的にそんな会話になりました。

患者さんが退院を迎えるその日まで、看護師として今できること、やるべきことはないかと思いを巡らす日々の連続です。そんな中、頭をよぎるのが母校の校訓『先を見て齊える』です。常に事前準備の大切さを教えてくれる、母校からのメッセージです。

2014年度卒  
北海道科学大学 保健医療学部 看護学科卒業  
聖路加国際病院勤務



|                                |                  | 自己理解                        |         |                                  | 自己研鑽                                                                  |                                        |                                                                        | 自己実現                                   |                                                             |       |                                                                                               |               |                  |  |       |       |
|--------------------------------|------------------|-----------------------------|---------|----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|-------------------------------------------------------------|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------------------|--|-------|-------|
|                                |                  | 中学1年                        |         | 中学2年                             | 中学3年                                                                  |                                        | 高校1年                                                                   |                                        | 高校2年                                                        | 高校3年  |                                                                                               |               |                  |  |       |       |
|                                |                  | 本科クラス                       |         |                                  | 本科コース                                                                 |                                        |                                                                        |                                        |                                                             |       |                                                                                               |               |                  |  |       |       |
|                                |                  | グローバルクラス                    |         |                                  | アドバンスト                                                                |                                        |                                                                        | サイエンスコース                               |                                                             |       |                                                                                               |               |                  |  |       |       |
|                                |                  | インターミディエイト                  |         |                                  | グローバルコース                                                              |                                        |                                                                        |                                        |                                                             |       |                                                                                               |               |                  |  |       |       |
| 目標                             |                  | 自分自身の長を知る。<br>自己を肯定的に受け止める。 |         | 自己の適性を知り、<br>働くことの意義を考える。        | 他者との関わりを通して、<br>社会の中における自己の役割を理解する。<br>また職業と学問の関わりについて学ぶ。             |                                        | 社会との関わり方について考え、<br>進路目標を決定する。                                          |                                        | 社会貢献のために、<br>自分が身につけるべき力は何かを追求する。                           |       | 社会貢献のために、<br>自分が身につけた力を実際のよう<br>に生かせるか検証する。                                                   |               |                  |  |       |       |
| キャリア育成<br>プログラム                |                  | ■性格診断<br>■職業調べ<br>■企業訪問準備   |         | ■適職診断<br>■企業訪問 (GEP)<br>■職業体験講座  | ■ライフプランニング<br>■職業体験講座<br>■プレゼンテーション基礎編<br>■オープンキャンパスへの参加<br>■先輩の話を聞く会 |                                        | ■農業体験<br>■各種ボランティアへの参加<br>■プレゼンテーション応用編<br>■教育実習生の話を聞く会<br>■学部・学科ガイダンス |                                        | ■大学・専門学校模擬授業<br>■看護・医療系ガイダンス<br>■オープンキャンパスへの参加<br>■先輩の話を聞く会 |       | ■各種ボランティアへの参加<br>■看護・医療系ガイダンス<br>■プレゼンテーション実践編<br>■教育実習生の話を聞く会<br>■学部・学科ガイダンス<br>■大学・専門学校模擬授業 |               |                  |  |       |       |
| 英語資格<br>目標とする                  | REGULAR<br>CLASS | ■英検[4級~]<br>■GTEC[G2]       |         | ■TOEIC[200]<br>■IELTS[2.0]       | ■英検[3級~]<br>■GTEC[G3]                                                 | ■TOEIC[200 ~ 400]<br>■IELTS[3.0 ~ 3.5] | ■英検[準2級~]<br>■GTEC[G4]                                                 | ■TOEIC[400 ~ 500]<br>■IELTS[4.0 ~ 4.5] | ■英検[準2級~]<br>■GTEC[G4 ~]                                    |       | ■TOEIC[550 ~]                                                                                 | ■IELTS[4.5 ~] |                  |  |       |       |
|                                | GLOBAL<br>CLASS  | ■英検[3級~]<br>■GTEC[G3]       |         | ■TOEIC[200 ~ 400]<br>■IELTS[3.0] | ■英検[準2級~]<br>■GTEC[G4]                                                | ■TOEIC[400 ~ 500]<br>■IELTS[4.0 ~ 4.5] | ■英検[2級~]<br>■GTEC[G5]                                                  | ■TOEIC[550 ~ 600]<br>■IELTS[4.5 ~ 5.0] | ■英検[準1級~]<br>■GTEC[G6 ~]                                    |       | ■TOEIC[720 ~]                                                                                 | ■IELTS[5.0 ~] | ■TOEFL iBT[61 ~] |  |       |       |
| THE RUBRIC<br>OF<br>WAYO KUDAN |                  | FOR ALL<br>FOR US<br>FOR ME | FOR ALL |                                  |                                                                       | FOR ALL                                |                                                                        |                                        | FOR ALL                                                     |       |                                                                                               |               |                  |  |       |       |
|                                |                  |                             | FOR US  |                                  |                                                                       | FOR US                                 |                                                                        |                                        | FOR US                                                      |       |                                                                                               |               |                  |  |       |       |
|                                |                  |                             | FOR ME  |                                  |                                                                       | FOR ME                                 |                                                                        |                                        | FOR ME                                                      |       |                                                                                               |               |                  |  |       |       |
|                                |                  |                             | FOR ME  |                                  |                                                                       | FOR ME                                 |                                                                        |                                        | FOR ME                                                      |       |                                                                                               |               |                  |  |       |       |
|                                |                  | A 3                         |         |                                  | B 3                                                                   | C 3                                    | A 3                                                                    |                                        |                                                             | B 3   | C 3                                                                                           | A 3           |                  |  | B 3   | C 3   |
|                                |                  | A 2                         |         |                                  | B 2                                                                   | C 2                                    | A 2                                                                    |                                        |                                                             | B 2   | C 2                                                                                           | A 2           |                  |  | B 2   | C 2   |
|                                |                  | A 1                         |         |                                  | B 1                                                                   | C 1                                    | A 1                                                                    |                                        |                                                             | B 1   | C 1                                                                                           | A 1           |                  |  | B 1   | C 1   |
|                                |                  | 認識・理解                       |         |                                  | 思考・探究                                                                 | 表現・創造                                  | 認識・理解                                                                  |                                        |                                                             | 思考・探究 | 表現・創造                                                                                         | 認識・理解         |                  |  | 思考・探究 | 表現・創造 |

中学校 JUNIOR HIGH SCHOOL

本科クラス  
KUDAN REGULAR CLASS

「探究するココロ」で考える  
豊かな毎日があります。

本科クラスでは、毎日の授業に思考力を重視したPBL型のスタイルを取り入れています。企業や海外の国々との交流、世界の抱える大きな問題への取り組み、華道、茶道、礼法の授業など、題材は多種多様ですが、すべては「自分で考える喜び」「他人に伝えられることの感動」の獲得を目指しており、なぜ、どうしての探究に充実感を感じる学校生活を送ることができます。もちろん、根底にあるのは女子校ならではの、きめ細かい生活の見守り、少人数制を生かした補習・講習による徹底した学習支援です。確かな基礎力に基づき、思考し表現する力を身につけ、他人に寛容で思いやり溢れる人格の完成を目指す、多様な価値が氾濫する社会にあっても確固たる自信を持って、充実した毎日を送る人を育てます。

伝統的価値観に基づく女子教育と21世紀型教育とを融合した、最先端の教育を実践するクラスです。

PBL型授業の徹底

生徒自ら考える問題提起型の授業を通じて、表現力、コミュニケーション力、思考力を高める。

プレゼンテーション能力育成重視

中3から総合学習の1時間を「プレゼンテーション」とし、資料の使い方、表現力までを意識した授業を展開。

Career Education

生徒一人ひとりの夢や将来像と一緒に考えながら、個々が希望する多様な進路に対応した指導を実施。

日本文化

小笠原流の礼法、茶道、華道などを授業で体験するほか、日本について考える機会の多い学習環境を提供。

グローバルクラス  
KUDAN GLOBAL CLASS

グローバルセンスを培う、  
質の高い学びに出会えます。

グローバルクラスでは、海外帰国生など英語を話せる生徒とこれから英語を学ぶ生徒、どちらも共に学ぶことが可能です。英語の授業については、最初からレベル別授業を実施します。英語をある程度習得している生徒の英語の授業は、オールイングリッシュで展開します。初めて英語を学ぶ生徒は、日本語を交えた授業から開始しますが、段階を踏んでオールイングリッシュの授業に移行します。本科クラスからの移籍も可能です。

英語ネイティブスピーカー教員による英語教育を基本とした、世界標準型の教育を指向するクラスです。

英語で授業が受けられる生徒

ADVANCED

- 目標レベル 英検準1級以上
- 入学時 英検準2級程度
- 日本語取り出し授業あり
- 英語時間数 (中1→8時間／中2・3→9時間)

将来、英語で授業を受けたい生徒

INTERMEDIATE

- 入学時 英語力不問
- アドバンストへ移行のための講座あり
- 英検準2級程度で、アドバンストへ移行可
- 英語時間数 (中1→8時間／中2・3→9時間)

高等学校 SENIOR HIGH SCHOOL

高校1年より3つのコース選択

中学校でのさまざまなプログラムを経て、自分の進路を見据えた選択を行います。各コースに応じた探究活動を行い、卒業後にはそれぞれの分野での社会貢献を目指します。

本科コース  
REGULAR COURSE

自分を見出すためのリベラルアーツ

PBL型(双方向対話型)の授業を軸に、学力を伸長します。2年生からは、選択授業を展開し、多様な進路に対応します。1・2年生を通して研究論文に取り組み、効果的な発表技能を身につけます。

目指す進路 文系・理系の国公私立大学

サイエンスコース  
SCIENCE COURSE

研究者としての素養を培う

1年生で基礎知識と実験技能を身につけます。2年生からは専門分野を追求し、科学的思考を高めます。目の前で起こっている現象に興味を持つこと、現象から原理原則を考えられるようになることを目指します。

目指す進路 先端理系／医歯薬獣医系の大学

グローバルコース  
GLOBAL COURSE

海外進学を視野に語学力強化

中学校グローバルクラスの延長線上に位置し、英語中心の学校生活を送ります。英語の授業はオールイングリッシュです。短期から長期のバラエティに富んだ海外研修プログラムを用意するほか、英語資格試験対策を行います。また、学校内で、海外大学への進学サポートを行います。

目指す進路 海外大学・英語で学ぶ国内大学

海外大学への進学

和洋九段では、グローバル時代に活躍するための進路選択の機会を設けています。2019年度より海外協定大学推薦制度(University Partnerships for Alternative Admissions：UPAA)に加入しました。この制度を利用することによって、イギリスやアメリカの名門20の協定校に出願することが可能になります。また同時に最大4校まで出願でき、合格通知は年内(およそ11月～12月の時期)に発行され、3月末まで有効であるため国内の大学との併願が可能になります。(希望者対象のプログラムです。)海外協定大学推薦制度(UPAA)を利用して進学可能な大学の一例として QS 版世界大学ランキング2019年度版にて29位の名門校The University of Manchester やイギリスで最も美しい大学と言われる University of Exeter などがあります。





学年が上がっていくごとに広がっていく  
授業を通して自分の夢が見つかりました。

英語、AL 授業、キャリア教育、最先端の深い学びと、  
誰一人取り残さない丁寧な学びが凝縮しています。

**アドミッションポリシー**  
〈求める生徒像〉

多様な価値観を受け入れ、他者を思いやり、積極的に自分の能力を高めることを希望する人を求めます。実際に、現在海外帰国生をはじめとする国際的なキャリアを持つ生徒が多く在籍しています。

**カリキュラムポリシー**  
〈教育課程の基本方針〉

現代の「読み・書き・そろばん」である高度な英語スキル、ICTリテラシー、PBL 型のアクティブラーニングの手法を用いて、深い学びにつながる本格的な教科学習を展開します。日本文化、グローバル化に関する学びを中心に、それぞれのキャリア形成に必要な学習を準備し、次のステップへの飛躍を準備します。

**ディプロマポリシー**  
〈卒業時の能力〉

基礎力の充実から、世界標準の入試に対応可能な高度な応用力を身につけます。特に深い学びから身についた自己発信の力を使い、大学におけるさまざまな改革に対応できる十分な力を身につけます。

## 中学校 JUNIOR HIGH SCHOOL

2020年度以降入学生より遇当たりの授業時数

| 中1 | 英語<br>[6] | 英会話<br>[2]<br>英会話自主活動<br>[1] | 国語<br>[5] | 社会<br>[3] | 数学<br>[5] | 理科<br>[3] | 音楽<br>[2] | 美術<br>[2] | 保健体育<br>[3] | 技術家庭<br>[2] | 道徳<br>[1] | HR<br>[1] |
|----|-----------|------------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|-------------|-----------|-----------|
| 中2 | 英語<br>[7] | 英会話<br>[2]<br>英会話自主活動<br>[1] | 国語<br>[5] | 社会<br>[3] | 数学<br>[5] | 理科<br>[4] | 音楽<br>[1] | 美術<br>[1] | 保健体育<br>[3] | 技術家庭<br>[2] | 道徳<br>[1] | HR<br>[1] |
| 中3 | 英語<br>[7] | 英会話<br>[2]<br>英会話自主活動<br>[1] | 国語<br>[5] | 社会<br>[4] | 数学<br>[5] | 理科<br>[4] | 音楽<br>[1] | 美術<br>[1] | 保健体育<br>[3] | 技術家庭<br>[1] | 道徳<br>[1] | HR<br>[1] |

※ 〇は本科クラスの授業時数です。 ※ 総合学習は、本科が英会話（1時間）＋自主活動（1時間）、グローバルクラスが英会話（2時間）を行います。  
※ 英会話は、ネイティブスピーカーの講師による少人数制の授業を行います。 ※ 中1の道徳では礼法、中2では日本文化を行います。  
※ 中1の技術・家庭では、コンピューター等を扱う情報教育（1時間）を行います。

## 高等学校 SENIOR HIGH SCHOOL

2020年度入学生用です。学習指導要領改訂に伴い、2022年より科目名等変更されます。

| 高校 1 年生 |             |             |             |            |            |             |             |           |           |            | T.S…Test Strategies 総合…総合的な探究の時間 |              |            |             |           |           |  |
|---------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|-------------|-------------|-----------|-----------|------------|----------------------------------|--------------|------------|-------------|-----------|-----------|--|
| グローバル   | 国語総合<br>[5] | 世界史A<br>[2] | 現代社会<br>[2] | 数学Ⅰ<br>[3] | 数学A<br>[2] | 物理基礎<br>[2] | 生物基礎<br>[2] | 体育<br>[2] | 保健<br>[1] | 芸術Ⅰ<br>[2] | コミュニケーション<br>英語Ⅰ<br>[4]          | 英語表現Ⅰ<br>[2] | T.S<br>[1] | 家庭基礎<br>[2] | 総合<br>[1] | HR<br>[1] |  |
| 本科      |             |             |             |            |            |             |             |           |           |            |                                  |              |            |             |           |           |  |
| サイエンス   | 国語総合<br>[4] | 世界史A<br>[2] | 現代社会<br>[2] | 数学Ⅰ<br>[3] | 数学A<br>[2] | 物理基礎<br>[2] | 生物基礎<br>[2] | 体育<br>[2] | 保健<br>[1] | 芸術Ⅰ<br>[2] | コミュニケーション<br>英語<br>[4]           | 英語表現<br>[2]  | T.S<br>[1] | 家庭基礎<br>[2] | 総合<br>[1] | HR<br>[1] |  |

高校2年生

| グローバル | 現代文B<br>[4] | 古典B<br>[4]    | 世界史B<br>[4]              | 日本史B<br>[4] | 化学基礎<br>[2]   | 体育<br>[2]    | 保健<br>[1] | コミュニケーション<br>英語Ⅱ<br>[4] | 英語表現Ⅱ<br>[4]            | T.S<br>[1]   | 社会と情報<br>[2] | 総合<br>[1]    | HR<br>[1] |
|-------|-------------|---------------|--------------------------|-------------|---------------|--------------|-----------|-------------------------|-------------------------|--------------|--------------|--------------|-----------|
| 本科    | 現代文B<br>[4] | 古典B・生物<br>[4] | 世界史B・日本史B<br>・数学Ⅱ<br>[4] | 地理A<br>[2]  | 芸術Ⅱ・被服<br>[2] | 化学基礎<br>[2]  | 体育<br>[2] | 保健<br>[1]               | コミュニケーション<br>英語Ⅱ<br>[4] | 英語表現Ⅱ<br>[4] | T.S<br>[1]   | 社会と情報<br>[2] | 総合<br>[1] |
| サイエンス | 理系国語<br>[2] | 数学Ⅱ<br>[5]    | 数学B<br>[2]               | 化学基礎<br>[2] | 化学<br>[4]     | 物理・生物<br>[4] | 体育<br>[2] | 保健<br>[1]               | コミュニケーション<br>英語Ⅱ<br>[4] | 英語表現Ⅱ<br>[2] | 理数探究<br>[2]  | 社会と情報<br>[2] | 総合<br>[1] |

高校3年生

|       |             |  |                   |  |                  |  |                 |  |                      |  |              |  |                         |  |                              |  |                              |  |                              |  |           |  |           |  |
|-------|-------------|--|-------------------|--|------------------|--|-----------------|--|----------------------|--|--------------|--|-------------------------|--|------------------------------|--|------------------------------|--|------------------------------|--|-----------|--|-----------|--|
| グローバル | 現代文B<br>[4] |  | 古典B<br>[4]        |  | 世界史B・日本史B<br>[4] |  | 地理A<br>[2]      |  | 政治経済<br>[4]          |  | 体育<br>[3]    |  | コミュニケーション<br>英語Ⅲ<br>[4] |  | Logical<br>Expression<br>[4] |  | グローバル<br>探究<br>[2]           |  | T.S<br>[1]                   |  | 総合<br>[1] |  | HR<br>[1] |  |
| 本科    | 現代文B<br>[4] |  | 古典B[4]<br>理科演習[2] |  | 世界史B・日本史B<br>[4] |  | 政治経済・数学B<br>[4] |  | 地歴演習・<br>数学演習<br>[2] |  | 体育<br>[3]    |  | コミュニケーション<br>英語Ⅲ<br>[4] |  | Logical<br>Expression<br>[4] |  | 芸術Ⅲ・食物<br>[3]                |  | 総合<br>[1]                    |  | HR<br>[1] |  |           |  |
| サイエンス | 理系国語<br>[3] |  | 地理A<br>[2]        |  | 数学Ⅱ・数学Ⅲ<br>[5]   |  | 生物・物理<br>[3]    |  | 化学<br>[3]            |  | 英語表現Ⅱ<br>[2] |  | 体育<br>[3]               |  | コミュニケーション<br>英語Ⅲ<br>[4]      |  | Logical<br>Expression<br>[2] |  | 数学Ⅲ演習[3]<br>理科演習[2]<br>食物[3] |  | 総合<br>[1] |  | HR<br>[1] |  |

※ 高校3年 本科 世界史B・日本史Bは高校2年次数学履修者は履修しなくてよい ※ 自由選択科目

理数探究・STEAM 型の教科横断型教育

STEAM とは **S**cience **T**echnology **E**ngineering **A**rts **M**athematics の意味で理系型の問題解決授業です。

これに加えて次期の教育課程の目玉である理数探究など、理系分野における問題解決型授業に取り組んでいます。







### シンガポール修学旅行

シンガポール国立大学の学生とのB&Sプログラムをはじめ、現地の同世代の学生との交流により、使える英語と異文化理解を高めます。また、GEPで訪問した企業などのシンガポール支社への取材を通じて、日本との違いや企業ごとに行っている工夫を知ることにより国際的な課題解決の手段を学びます。



オーストラリア姉妹校交換留学



ブリティッシュヒルズ研修



STEAM ダイソンワークショップ

## つながる学び

EXPANDED EDUCATIONAL EXPERIENCES

学びのフィールドには境界線がありません。国境ばかりでなく、学校の内外も境目がないのです。最先端の自動車やモバイル機器がConnectedになることで、魅力を何倍にもできるように、私たちは「つながる」ことで校内の学びをグローバルやローカルのすべてのフィールドに広げています。

### SDGsで世界とつながる

SDGsとは国連が主導する「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。17の目標に向かって地球市民としての自身の役割を考え、解決を実行することを学校のグローバル教育の柱に据えています。10を超える近隣の各国大使館との連携、30を超える多くの企業との連携、さらにはNPO法人、大学や研究所など多くの機関と連携した、学びのプログラムを実践中です。

### 日本とつながる

私たちの祖先が残してくれた偉大な日本文化の継承と文化の背景にある哲学を学び、自分のものとするのが日本に生活する女性が持つ大きなアドバンテージです。単なる数回の体験ではなく、充実したカリキュラムに沿った心を育てるキレイで楽しいコンテンツです。農業体験プログラムも、日本の地方が抱える問題を実感し問題意識を共有することにより、多くの提案を行い、アクションをおこすことを目的としています。

### 海外の学校とつながる

中学校の研修旅行では、現地のシンガポール大学をはじめとしたいくつかの学校の生徒と交流し、高校では姉妹校のオーストラリア St.スラスティカス校との交換留学、ニュージーランド、アメリカ合衆国、カナダへの留学プログラムが用意されています。卒業後は20を超える海外大学への指定校推薦が可能です。



SDGs



キリンホールディングス シンガポール社訪問



農業体験



日本文化体験



海外語学研修



## 扇の舞

体育祭の大トリを飾る高3による伝統の舞。扇制作委員の生徒を中心に、自分たちでテーマや音楽、振り付けを考えます。練習を重ね、皆の心が一体となった6年間の集大成をつくり上げます。



入学式



学校周辺散策



合唱コンクール

## 年間行事

長い人生で本当に大切な6年間だからこそ、仲間と一緒に喜び、感動を共有できた思い出は生涯の宝物になるのです。伝統行事から最新のイベントまで、和洋九段ならではのこだわりの学校行事を通して、未来につながる大切な原点をつくってください。

- 4 ■ 始業式  
■ 入学式  
■ 新入生歓迎会
- 5 ■ 遠足・研修・修学旅行  
中1 プリティッシュヒルズ  
中2 企業・大使館訪問(GEP)  
中3 シンガポール  
高1 農業体験  
高2 広島・京都  
高3 日帰り自主研修  
■ 千代田区アダプトシステム  
■ 中間考査
- 6 ■ 体育祭
- 7 ■ 期末考査  
■ 自主活動発表会(高3)  
■ 終業式  
■ 夏期講習
- 8 ■ オーストラリア語学研修(希望者)  
■ 夏期講習
- 9 ■ 始業式  
■ 授業参観  
■ 球技大会  
■ 創立記念日
- 10 ■ 文化祭  
■ 中間考査  
■ 千代田区アダプトシステム
- 11 ■ 英語スピーチコンテスト  
■ 作文発表会  
■ 芸術鑑賞会
- 12 ■ 期末考査  
■ 送別会  
■ 終業式  
■ 冬期講習
- 1 ■ 冬期講習  
■ 始業式  
■ 百人一首大会(中学)
- 2 ■ 合唱コンクール(中学)
- 3 ■ 期末考査  
■ 卒業式  
■ 修了式  
■ 春期講習



文化祭



フランス大使館訪問



企業訪問成果発表会



百人一首大会



千代田区アダプトシステム





箏曲部



英語部



空手道部



管弦楽部

## クラブ活動 CLUB ACTIVITIES

体育部門、文化芸術部門、合わせて計30のクラブが活動しています。放課後はもちろん、長期休暇中には合宿を行いながら、学年を超えた人間関係を築くのもクラブ活動の楽しみ方です。目標は高く、個性も豊かに、その先にある栄冠をあなたの手で！

### 体育部門 SPORTS CLUBS

- 空手道部
- 水泳部
- 体操部
- 卓球部
- ダンス部
- テニス部
- バスケットボール部
- バドミントン部
- バレーボール部
- 陸上部

### 文化芸術部門 CULTURAL CLUBS

- 英語部
- 演劇部
- 家庭部
- 華道部
- 管弦楽部
- ギター部
- コーラス部
- 茶道部
- 写真部
- 書道部
- 生物部
- 箏曲部
- チェス部
- 人形箱部
- 美術部
- 文芸部
- 放送部
- メディア研究部
- 落語部
- 歴史部



バドミントン部



ダンス部



水泳部



バレーボール部



卓球部



あっという間の楽しい一日は

駅までの近さがもったいないくらい。

満々と水をたたえた美しい堀と、四季を通じて深い緑に覆われた皇居のお膝元「九段」。日本武道館の大屋根も、大使館から漂う異国情緒も、すべてこの街の顔として親しまれています。都内屈指の魅力的なこの街にある和洋九段のキャンパスからは、今日も元気な生徒たちの声が聞こえてきます。



#### 冬服

基本色は着用の楽しみ方が広がるブルー。公式の場ではネクタイを着用しますが、普段はリボンスタイルも人気です。

### 8:00 | 登校

学校の最寄り駅はアクセスの良い「九段下」と「飯田橋」。毎朝8時頃、皇居周辺の緑に包まれた一角にあるキャンパスへの道は、大勢の和洋生で賑わいます。昨日も楽しく会話を交わしたのに、今朝もまた話が尽きない特別な登校時間が生まれます。



### 8:30 | 朝学習

朝礼前に行われる毎朝10分間の朝学習。一日の始まりに生活リズムを整えることがねらいの一つです。また、プリントなどで理解度確認や反復学習を行いながら、頭を学習モードに切り替えるプラス効果もあります。

### 8:50 | 1時限

授業の開始は毎朝8:50から。和洋九段が展開するPBL型授業では、「考えること」「実行すること」の楽しさが、すべての授業に詰まっています。



### 12:40 | 昼休み

カフェテリアでは成長期の生徒にふさわしいランチメニューを日替わりで提供。「郷土料理の日」や「世界の料理の日」などイベントメニューも楽しめます。

### 13:25 | 5時限

午後の授業も、生徒主体で楽しく、賑やかに。誰もが主体者となって参加できるアクティブな授業からは、想定外の新たな気づきや発見が次々と生まれていきます。



#### 夏服

水色のグラデーションがきれいなチェックのスカートが人気です。リボン×ベスト、ネクタイ×シャツなどのコーディネートを楽しむことができます。通学かばんのリュックサックのほか、荷物の多い時にはトートバック等も用意しています。



### 15:20 | SHR

一日の学校生活を振り返ったり、また新しい明日の始まりに備えて語り合う大切なひと時。学校行事に向けた取り決めや確認事項などの話し合いも行われます。



### 放課後

クラブ・補習・スタディステーション

文武両道型の学校生活をエンジョイする生徒が多いのも本校の特徴の一つですが、優先順位はやっぱり「勉強」。その日の課題はその日に解決するのが基本です。